

目標達成計画

作成日: 平成27年 2月 5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護支援専門員、准看護師、介護福祉士などの資格を持った職員が複数勤務しているが、その強みを介護計画やモニタリングに十分に活かしていない。	2ヶ月に1回「有資格者定例会議」を開催し、利用者がより良く暮らすための課題とケアのあり方について話し合い、介護計画に反映出来るようにする。	利用者の介護計画を有資格者が分担して作成。家族の意向も含め定例会議で意見交換しながら修正し、最終決定する。分担は随時変更し、利用者全員の介護計画作成に携えられるよう配慮する。	4ヶ月
2	35	防火設備は万全に設置し、保守点検と消火訓練は定期的に毎年実施しているが、避難経路を想定した訓練が実施されていない。	夜間の訓練実施は利用者の身体的負担を考慮すると困難なため、昼間の時間帯に居室から屋外への避難訓練を実施する。	避難経路と介護状況により利用者の避難順序を決定し、3ヶ月に1回程度避難訓練を実施する。全員避難完了までの所要時間を計測記録し、順次改善を図り「屋外避難マニュアル」の作成を目指す。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。